I·O DATA

TVチューナー&ハードウェアMPEG-2 ビデオキャプチャボード

# GV-MPG3TV/PCI

# 取扱説明書

# 準備編

104523-01

**【ご注意】**

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan.  We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。
15) 落雷の恐れがある時は、パソコン本体の電源を切り、必ず本製品からアンテナを取り外し、パソコン電源プラグをACコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。雷によっては、火災、発煙、感電、動作不良の原因になります。
16) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

# 取扱説明書の使い方

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになるときは、以下の取扱説明書をよくお読みいただき、
正しいお取り扱いをお願いします。

## 準備編

本製品のセットアップ方法を説明しています。
安全にお使いいただくための注意も記載しています。
初めて本製品を取り付けるときは、必ずお読みください。

## 活用編

本製品の使い方を説明しています。
また、トラブルが発生したときの対処方法も記載しています。
使い方を知りたいとき、トラブルが発生したときにお読みください。

## リモコンでかんたん操作！

本製品をリモコンで操作する方法を説明しています。
本製品の取り付けが完了し、すぐに使ってみたいときにお読みください。

# もくじ

# はじめに

## 呼び方

| 呼び方 | 正式名称および説明 |
|---|---|
| Windows XP | Microsoft® Windows® XP Professional Operating System および<br>Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System |
| Windows 2000 | Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System |
| Windows Me | Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System |
| Windows 98 | Microsoft® Windows® 98 Operating System および<br>Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System |
| Windows XP/2000 | Windows XP および Windows 2000 の総称 |
| Windows Me/98 | Windows Me および Windows 98 の総称 |
| Windows | Windows XP、Windows 2000、Windows Me および Windows 98 の総称 |

## マークの説明




注意
本製品を使う上で、注意すべきことが書かれています。必ずお読みください。




参考
本製品を使う上で、知っておくと役に立つことが書かれています。

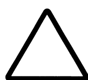
# 安全にお使いいただくために

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

## 警告および注意事項

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

## 絵記号の意味



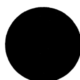
この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）　「発火注意」を表す絵表示

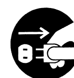


この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）　「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）　「電源プラグを抜く」を表す絵表示

# ⚠ 警告


厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。


分解禁止

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因になります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。


電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

電源がある場合は、電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。


発火注意

本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。指定品以外を使用すると火災や故障の原因となります。
- コネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になることがあります。
- ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
- 指定されたスロットに水平に入れ、奥のコネクタまできちんと差し込んでください。正しく装着されていないと、火災および故障の原因となります。

## 安全にお使いいただくために


電源プラグを抜く

本製品の取り付け、取り外し、移動の際は、取扱説明書をご確認になり、必ずパソコン本体・周辺機器の電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。

電源コードを AC コンセントに差したまま行うと、感電および故障の原因となります。


水濡れ禁止

本製品を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。

お風呂場、雨天・降雪中、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

# ⚠ 注意


注意

本製品を使用中に誤った操作をしてデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。


注意

リモコンに入れる乾電池については、以下の事項にご注意ください。

- 電池を幼児の手の届く場所に置いたり、保管しないでください。
  万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
- 単 4 形乾電池以外は使用しないでください。
  単 4 形乾電池以外を使用した場合、本製品の故障の原因になります。
- 電池の液漏れに注意してください。
  電池から液が漏れたら、直ちに火気から離してください。漏れた液や気体に引火して、発火・破裂の恐れがあります。
  目に入った場合は、きれいな水で洗った後、直ちに医師に相談してください。液が身体や衣服に付いた場合は、水でよく洗い流してください。


禁止

**本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。**

故障の原因となることがあります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 傾いた場所
- 腐食性ガス雰囲気中（$Cl_2$、$H_2S$、$NH_3$、$SO_2$、$NO_X$など）
- 静電気の影響の強い場所


禁止

**本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。**

- 落としたり、衝撃を加えない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- そばで飲食・喫煙などをしない
- 本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない


厳守

**本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。**

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。


厳守

**裏面にハンダ付けの跡があり、尖っている場合があります。**

誤って触ってけがをしないように、取り付け、取り外しの際は本製品の両端を持ってください。

# 本製品の注意事項

本製品をお使いの際は、次の事項にご注意ください。

- 弊社製グラフィックボード GA/GE シリーズと併用するとき

  本製品の動作中（本製品を利用してビデオのオーバーレイ表示を行っている場合など）、弊社製グラフィックボード GA/GE シリーズのディスプレイ機能で「ビッグスクリーン」「ハードウェアズーム」「MPC モード」「解像度の変更」は使用できません。

- 弊社製 GV-VCP シリーズ、GV-BCTV シリーズとの併用

  弊社製 GV-VCP シリーズ、GV-BCTV シリーズなどのキャプチャ製品との併用はできません。

- 画面の復帰時の動作

  DPMS モード（CRT 省電力モード）から通常状態に戻ったときや、MS-DOS モードから復帰したときなどに、本製品の画面が乱れる場合があります。

- Windows のスタンバイ機能

  本製品は、Windows のスタンバイ機能に対応しています。
  本製品以外にも周辺機器を接続しているときに、スタンバイ機能をお使いになる場合は、それらの機器もスタンバイ機能に対応していることをあらかじめご確認ください。

# どんなことができる？

## 見るテレビから活用するテレビへ!

テレビを手軽に視聴できる
ソフトウェア「mAgicTV」
を標準添付。
簡単操作でテレビ映像を
楽しんだり、動画として保存
したりできます。

▼mAgicTV




※保存した映像は個人で利用する目的以外では使用できません。

## 大事なシーンを見逃さない!

mAgicTVのタイムシフト機能で、大事なシーンを見逃すことはありません。番組の放送中に急な用事が入っても、mAgicTVで番組を一時停止しておけば、見逃したシーンを後から見ることができます。

## リモコンで簡単操作!

mAgicTVの起動・終了やチャンネル設定はもちろん、画面サイズの変更や早送り・巻き戻しなどさまざまな機能を離れた場所からリモコンで操作することができます。

## 軽快動作で高画質保存。長時間の録画もOK!

ハードウェアMPEG-2圧縮のため、高解像度、高ビットレートのキャプチャでもCPUに負担をかけません。
また、MPEG-2形式なので、AVIファイルなどと比べてファイルサイズを抑えられます。
最大720×480ドットの高解像度で、長時間の番組が録画できます。

# 見たい番組を番組表からクリック予約!

mAgic ガイドおよび iEPG による録画予約機能を搭載。
画面に表示される番組表の中から、見たい番組をクリック。簡単な操作で録画予約ができます。

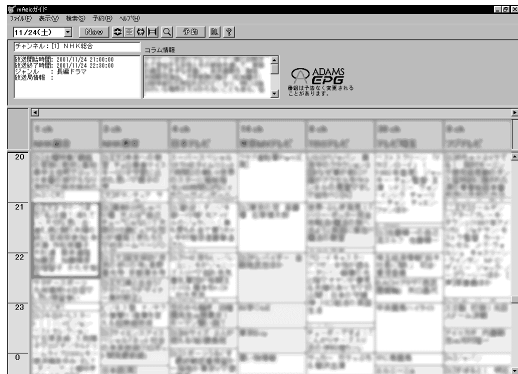
録画後、ライブラリ画面には、番組名、録画時間などの情報が表示されるので、見たい番組をすぐに見ることができます。

## ・mAgic ガイドで番組チェック！

**※インターネットの接続・設定が必要です。**

mAgic ガイド内にある ADAMS-EPG+(PLUS) ダウンローダを利用して、番組データをインターネットよりダウンロードし、mAgic ガイドにて表示します。

新聞のテレビ番組欄と同じような見やすさで、クリックするだけの簡単操作で録画予約が行え、番組検索（ジャンル別/出演者別）も可能です。また、ここでダウンロードした番組データは、mAgicTV の番組表ウインドウに現在放送中の番組情報を表示することができます。




## ・インターネットで番組チェック！

**※インターネットの接続・設定が必要です。**

「iEPG」に対応。
iEGP は、インターネット上のテレビ番組情報サイトを利用したシステムです。好きなときにテレビ番組の情報を見たり、録画予約できます。

# ケータイから自宅のパソコンへ録画予約可能!

*遠隔録画予約サービスソフト「reserMail(リザメール)」*

i モードおよび J-SKY 公式テレビ番組サイト、または外出先の Web から番組を選択するだけで自宅のパソコンに録画予約の情報が送信されます。

| 使用機種 | テレビ番組ガイド名 |
|---|---|
| i モード | i テレビ |
| J-SKY | J テレビ |
| インターネット | iTV |



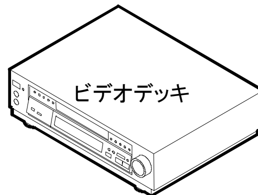

・reserMail をお使いになるには、「mAgicTV」が動作する環境が必要です。

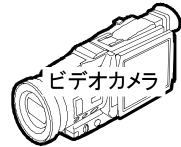
・reserMail はサービス品につき、弊社でのサポートは致しかねます。
インストール、使用方法などについては、「サポートソフト」CD-ROM 内の「reserMail 取扱説明書」をご覧ください。

● *お問い合わせ先* ※お問い合わせは E-Mail でのみ受け付けております。
ADC テクノロジー株式会社　ユーザーサポート係
E-Mail : support@epoint.co.jp
※お問い合わせの際は、弊社製品名もお知らせください。

# ビデオ映像も楽しめる!

外部ビデオ入力端子付き。
テレビ映像だけではなく、
すでに録画してあるビデオ
映像も簡単にパソコンに
取り込むことができます。







・一部のビデオ機器の映像は正しく表示されない場合があります。

・著作権保護機能が入っている映像(DVD ソフトなど)は録画できません。

・家庭用テレビゲーム機の映像は正しく表示されない場合があります。

# 出力だってできちゃう!

本製品には、MPEG デコード機能と外部出力端子が装備されており、録画した映像を大画面テレビやビデオデッキに出力することが可能です。

## どんなことができる？

# 本格的なビデオ編集もできる!

*DVD ビデオオーサリング機能(Go!DVD)をセットにした高性能ビデオ編集ソフト「日本語版 Ulead MediaStudio Pro 6.0 Power up kit ＋ Go!DVD」*

先進技術と優れた生産性で、プロクオリティの作品を簡単に制作でき群を抜いた創造力を満載したパーフェクト ビデオ編集ソリューションです。
ビデオ、サウンド、アニメーション、タイトルといった全てのビデオプロジェクト要素を集積します。
これら要素をアレンジし、効果やトランジッションを追加した後、ファイルに保存したり、インターネット上にアップデートしたり、または CD や DVD に保存したりと様々な処理が可能となります。

**※DVD 書き込み可能なドライブが別途必要です。**

# HTML 出力や録画した静止画の編集もできる！

*Web ページの HTML 出力も可能な静止画編集ソフト*
*「日本語版 Ulead PhotoImpact 6 SE」*

画像編集と Web ページ作成の両機能を備えた初めてのイメージエディタです。
画像編集と Web グラフィックのレイアウトをプロフェッショナルに、そしてリアルタイムに実行できます。

# オリジナル3D タイトルも作れる！

*3D タイトル作成ソフト「日本語版 Ulead COOL 3D SE VERSION 3.0」*

フルモーション 3D タイトルを作成し、DVD ビデオ作成時に利用可能です。簡単操作で驚くほど美しい映像が作成可能なので一味違った DVD ビデオ作成を行いたい方にはピッタリのツールです。




前ページ3つのソフトウェア「日本語版 Ulead MediaStudio Pro 6.0 Power up kit ＋ Go!DVD」、「日本語版 Ulead PhotoImpact 6 SE」、「日本語版 Ulead COOL 3D SE VERSION 3.0」は、サービス品につき弊社ではサポートいたしかねます。ユーリードシステムズ社にお問い合わせください。
ご使用方法については、各ヘルプをご覧ください。

●ユーリードシステムズ(株)ユーザーサポート係
〒158-0097　東京都世田谷区用賀 4-5-16　TE ビル
TEL:03-5491-5662　　FAX:03-5491-5663
受付時間:月～金曜日(祝祭日を除く)
10:00～12:00、13:00～17:00
※お問い合わせの際は、弊社製品名もお知らせください。

# DVD-RAM でビデオ編集!

*DVD ビデオレコーディング規格対応 DVD-RAM ビデオ再生・編集ソフト*
*「Panasonic DVD-MovieAlbumSE for GV-MPG3TV/PCI」*

DVD-RAM(ビデオレコーディング規格)でビデオ編集を楽しめます。
本製品でキャプチャした映像を DVD-ビデオレコーディング形式に変換し、両面 9.4GB(4.7GB×2 面)の DVD-RAM ディスクに最長約 8 時間(長時間モード)※1 記録可能。お気に入りのシーンばかりを、あらかじめ登録しておけば、メニュー画面から、それらのシーンをすぐに頭出し再生。観たい映像ばかりを、再生できるイメージクリップとしても楽しめます。
DVD ビデオレコーディング規格で記録された DVD-RAM ディスクは、DVD ビデオレコーダーや DVD プレーヤー・DVD-ROM ドライブ搭載パソコンなどで再生※2 可能です。




※1:両面への連続録画はできません。片面での連続録画時間は 4 時間までとなります。

※2:本製品と DVD-MovieAlbum(ビデオレコーディング規格準拠)の組み合わせで作成した DVD-RAM ディスクは、4.7GB DVD- RAM ディスクとビデオレコーディング規格の再生に対応した DVD プレーヤー、DVD-RAM ドライブ、DVD-ROM ドライブなどで再生が可能です。ただし、ディスク・ドライブ・記録方式等の状況によっては、記録・再生性能を保証できない場合があります。パソコンには、別途ビデオレコーディング規格の再生に対応したソフトウェアまたは、ハードウェアが必要です。

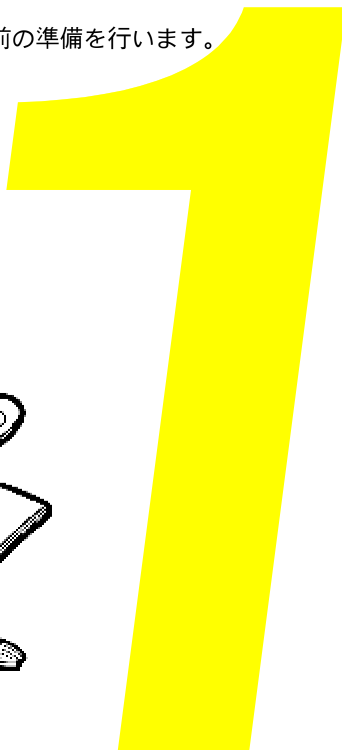
- Memo -

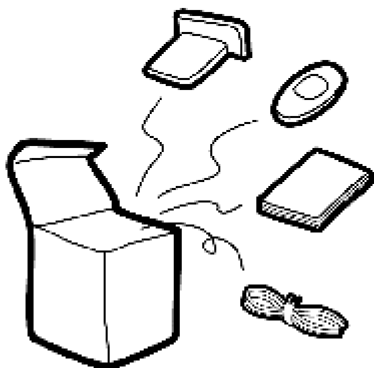
# 内容物のご確認

本製品をパソコンに取り付ける前の準備を行います。

箱の中の確認

動作環境の確認





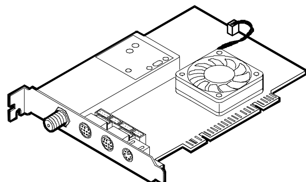
# 箱の中の確認

□ にチェックを付けながら確認し、万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

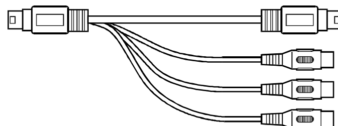



箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。

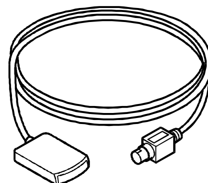
□ 本製品



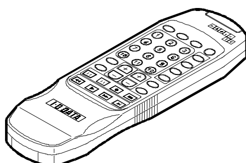
□ AV ケーブル（2 本：約 29cm）



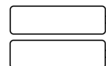
□ リモコン受光ユニット
（約2m：受光ユニット、コネクタ含まず）



□ 赤外線リモコン



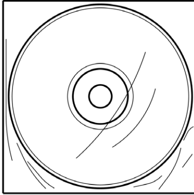
□ 単 4 形乾電池（2 個）






「単 4 形乾電池」は赤外線リモコンの動作確認用です。できるだけ早く新しい乾電池とお取り替えください。

- [ ] GV-MPG3TV/PCI サポートソフト（1枚）[CD-ROM]



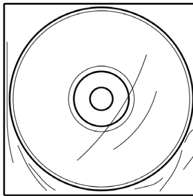
- [x] GV-MPG3TV/PCI 取扱説明書［準備編］　（本書：1冊）
- [ ] GV-MPG3TV/PCI 取扱説明書［活用編］　（1冊）
- [ ] リモコンでかんたん操作！　（1冊）
- [ ] ハードウェアシリアル No.シール（1枚）
- [ ] ハードウェア保証書（1枚）
- [ ] ユーザー登録カード（1枚）



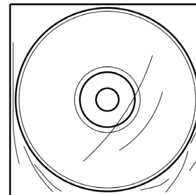
ユーザー登録はお済みですか？
「ユーザー登録カード」に登録方法が記載されています。登録してから次のページに進みましょう！

## ・サービス品

- [ ] ・日本語 Ulead MediaStudio Pro 6.0 Power up kit + Go!DVD
  ・日本語 Ulead COOL3D SE Ver3.0
  （1 枚）[CD-ROM]



- [ ] ユーリードシステムズ（株）用ユーザー登録カード
- [ ] 日本語 Ulead PhotoImpact 6 SE（一枚）[CD-ROM その他]





添付のサービス品のユーザー登録については、以下をご覧ください。

・「ユーリード製品」
同梱の「ユーザ登録カード」（ユーリードシステムズ(株)用）に必要事項をご記入の上、ユーリードシステムズ(株)まで必ずご返送ください。

・「reserMail」
同梱の「GV-MPG3TV/PCI サポートソフト」CD-ROM 内の「reserMail 取扱説明書」（PDF ファイル）に記載の【登録手順】をご覧ください。

# 動作環境の確認

## 対応機種・対応 OS

PCI バス 2.1 以降を搭載した以下の機種・OS に対応しています。

※VIA 製チップセット KT133 搭載パソコンでは、ご利用いただけません。

| 対応機種 | 対応 OS |
|---|---|
| NEC PC98-NX シリーズ | Windows XP<br>Windows 2000<br>Windows Me<br>Windows 98（Second Edition 含む） |
| DOS/V マシン<br>（OADG メーカーの DOS/V マシンで動作確認済） | |




- Windows XP/2000 をお使いになる場合は、本製品のセットアップおよびアプリケーション使用時には、コンピュータ管理者/ Administrator 権限でログオンする必要があります。
- Windows XP の「ユーザーの切り替え」には対応しておりません。「ユーザーの切り替え」を行う場合は、あらかじめ mAgicTV や mAgic マネージャなどをすべて終了させてください。
- Windows 98（Second Edition 除く）環境では、Microsoft Internet Explorer 5.0 以上をインストールしておく必要があります。
  インストールしていない場合は、別途入手してインストールしてください。
- Windows 98（Second Edition 除く）環境では、DirectX 6.0 以上をインストールしておく必要があります。
  インストールしていない場合は、添付の CD-ROM 内の DirectX 8.0a をインストールしてください。（手順については 26 ページ④以降の手順を参照してください。）

# 動作環境

本製品のご使用にあたっては、最低限以下の条件を満たす必要があります。

| | |
|---|---|
| CPU | Intel Celeron 400MHz 以上<br>Intel Pentium Ⅱ 400MHz 以上<br>Intel Pentium Ⅲ 400MHz 以上<br>Intel Pentium 4<br>AMD Athlon、AMD Duron<br>※以上の CPU 以外は対応しておりません。 |
| メモリ | 128M バイト以上 |
| ハードディスク | 500M バイト以上の空き容量<br>※録画保存用には、別途標準画質で1分につき約 46M バイト必要です。 |
| グラフィック アクセラレータ | 800×600 ドット以上、16 ビットハイカラー以上、DirectX6.0 以上必要<br>※サポートソフトに「DirectX8.0a」を添付しています。<br>※Windows グラフィックアクセラレータの種類によって表示条件（解像度、色数、リフレッシュレートなど）が制限される場合があります。 |
| サウンド | 必須 |
| CD-ROM ドライブ | インストール時に必要 |




本製品は、弊社製の他のビデオキャプチャ製品および他社のキャプチャ製品との併用はできません。
あらかじめ Windows の[コントロールパネル]-[マルチメディア]のプロパティで本製品以外の[ビデオキャプチャデバイス]を使用しない設定にしてください。

# 推奨環境

本製品を十分使いこなしていただくためには、以下の環境でのご使用をお勧めします。

| | |
|---|---|
| CPU | Intel Celeron 600MHz 以上<br>Intel Pentium Ⅲ 600MHz 以上<br>Intel Pentium 4<br>AMD Athlon 600MHz 以上<br>AMD Duron |
| サウンド | サウンドブラスターシリーズとの併用 |
| マウス | マイクロソフト社製インテリマウス |

# 映像機器

以下の機器を接続できます。

- ピンプラグ形状の映像入出力端子（コンポジット端子）を持つ映像機器
- Ｓビデオの映像入出力端子を持つ映像機器

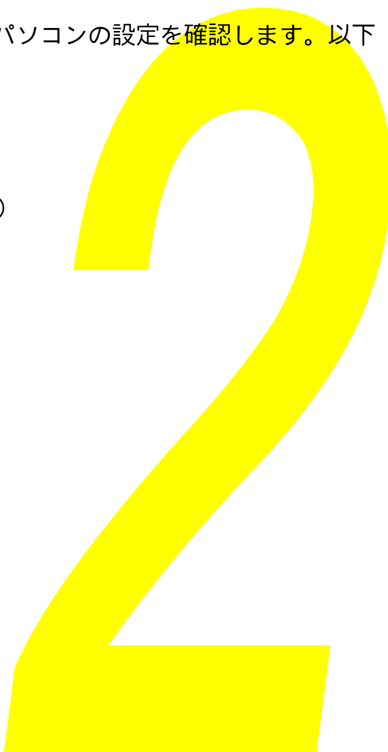



・一部のビデオ機器の映像は正しく表示されない場合があります。

・著作権保護機能が入っている映像（DVD ソフトなど）は録画できません。

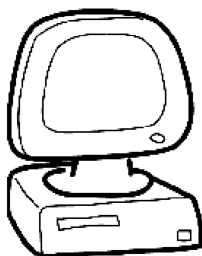
・家庭用テレビゲーム機の映像は正しく表示されない場合があります。

# 取り付けるパソコンを確認する



本製品を取り付ける前に必要なパソコンの設定を確認します。以下の順に確認・設定してください。

1. DMA 設定確認
2. ドライバソフトのコピー（Windows 98 の場合のみ）



# DMA 設定を確認する

本製品でテレビやビデオの映像を録画（パソコン上のテレビやビデオの映像をパソコンに保存すること）する際には、ハードディスクに保存します。
その際、内蔵ハードディスクに保存する場合は、ハードディスクに DMA の設定がされていないとコマ落ちした映像で保存される場合があります。以下の手順で、DMA の設定がされているか確認してください。

お使いの OS に合わせて、必要な個所をお読みください。

Windows XP/2000 の場合　→下記参照
Windows Me/98 の場合　→22 ページ参照




・ビデオ映像を SCSI ハードディスクに保存する場合や、内蔵ハードディスクが Ultra ATA コントローラの場合、DMA の設定は不要です。

・パソコンの取扱説明書に以下のような記述がある場合は、DMA を設定しないでください。
「ハードディスクは PIO モードで転送する」
「ハードディスクで DMA 転送しない」

## Windows XP/2000 の場合




本書の画面例は Windows 2000 ですが、注意書きのない限り、Windows XP も操作は同じです。

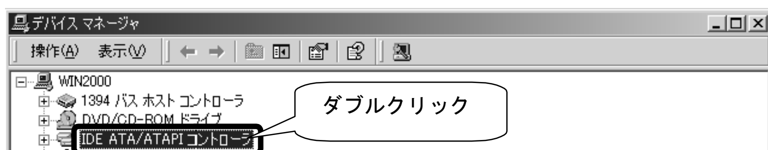
**1** [マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

Windows XP の場合は、以下の手順を行います。

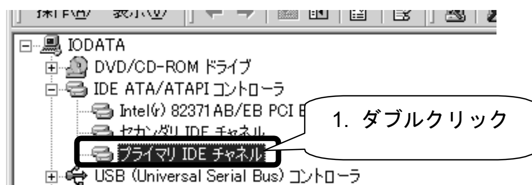
1. [スタート]をクリックし、表示された画面内の[マイコンピュータ]を右クリックします。
2. 表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

**2** [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

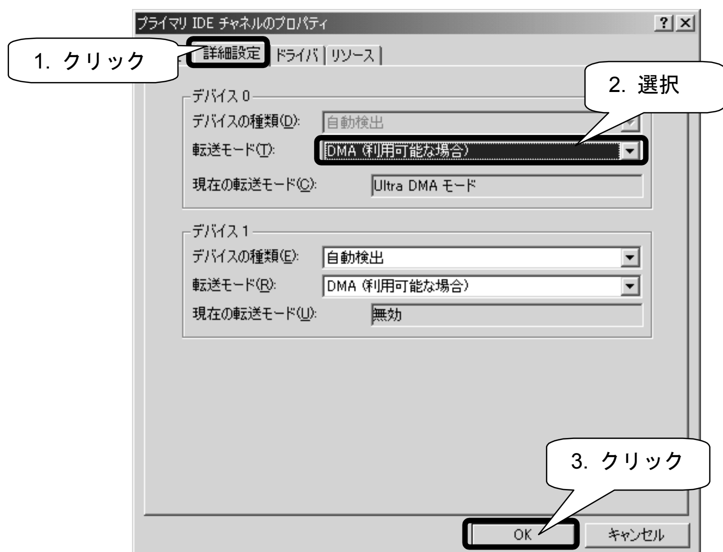
3 [IDE ATA/ATAPI コントローラ]をダブルクリックします。




4 [プライマリ IDE チャネル]をダブルクリックします。

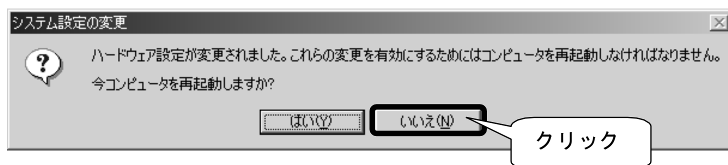



5 [詳細設定]タブをクリックし、[転送モード]欄で[DMA(利用可能な場合)]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



## DMA 設定を確認する

❻ 再起動を促す画面が表示された場合は、[いいえ]ボタンをクリックします。




❼ ❹ の手順の画面に戻りますので、[セカンダリIDE チャネル]を選択して同様に DMA の設定を確認します。

❻ の手順では、[はい]ボタンをクリックして再起動します。

以上で取り付け前の確認は終了です。30 ページ【取り付ける】へお進みください。

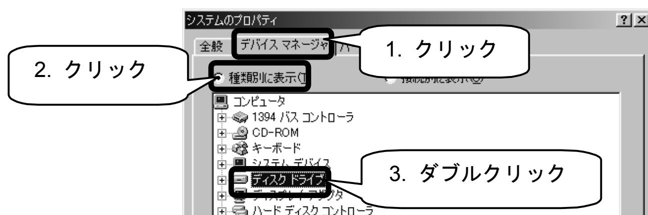
# Windows Me/98 の場合




本書の画面例は Windows 98 ですが、注意書きのない限り、Windows Me も操作は同じです。

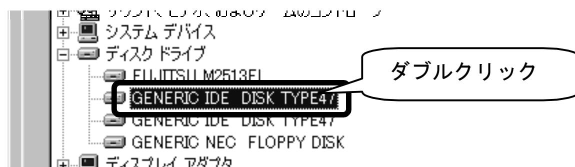
❶ [マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、 [プロパティ]をクリックします。

❷ [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[種類別に表示]を選択して、[ディスクドライブ]をダブルクリックします。



3 お使いの内蔵ハードディスク名をダブルクリックします。

画面は[GENERIC IDE DISK …]の場合です。複数の内蔵ハードディスク名が表示されている場合は、上から順にダブルクリックして手順④を行います。




4 [設定]タブをクリックして、以下を確認・設定します。

- [現在のドライブ文字割り当て]欄に、ファイルを保存するドライブ名が表示されていることを確認します。
- [オプション]欄の[DMA]にチェックを付けます。



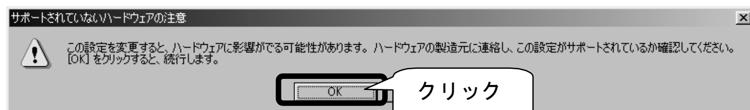




［DMA］の個所がグレー表示になっている場合は、設定の必要はありません。［OK］ボタンをクリック後、⑦の手順へお進みください。

## DMA 設定を確認する

**5** チェックを付けると、以下の画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



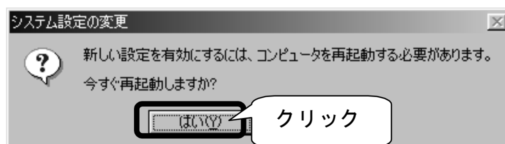

**6** [OK]ボタンをクリックします。




**7** 複数の内蔵ハードディスク名が表示されている場合は、次のハードディスクをダブルクリックして④～⑥の手順を行います。




**8** 以下の画面が表示された場合は、[はい]ボタンをクリックします。




以上で DMA の確認は終了です。

お使いの OS に応じて、以下の個所へお進みください。

Windows Me の場合　→30 ページ【取り付ける】
Windows 98 の場合　→次ページ【ドライバソフトをコピーする】

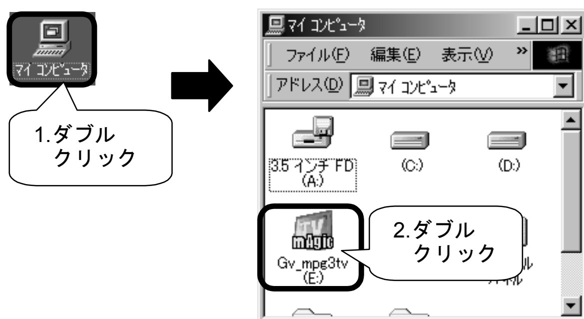
# ドライバソフトをコピーする

## （Windows 98 の場合のみ）

Windows 98 をお使いの場合は、本製品をパソコンに取り付ける前に以下の手順で「サポートソフト」CD-ROM 内のドライバソフトや DirectX をインストールしておく必要があります。

1. 同梱の「GV-MPG3TV/PCI サポートソフト」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

2. マイコンピュータをダブルクリックし、CD-ROM ドライブ（[GV_MPG3TV]アイコン）をダブルクリックします。
※お使いの環境によっては CD-ROM 挿入後、3 の手順の画面が表示される場合があります。




3. [Driver]フォルダをデスクトップ上にコピーします。

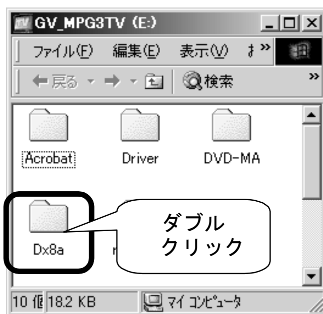






52～56 ページでの Windows 98 でのドライバのインストール作業が終わりましたら、デスクトップ上の[Driver]フォルダを削除してください。

❹ 次に[DirectX]をインストールします。
CD-ROM 内の[Dx8a]フォルダをダブルクリックします。

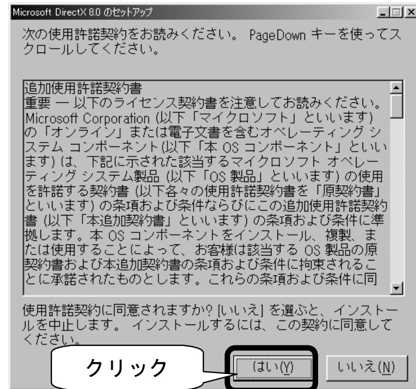



❺ 

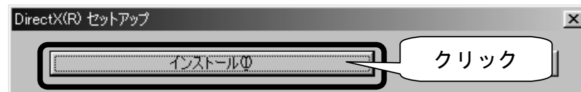
(Dxsetup)アイコンをダブルクリックします。



6 [はい]ボタンをクリックします。




7 [インストール]ボタンをクリックします。
クリック後、インストールを行います。




8 [OK]ボタンをクリックして、パソコンを再起動してください。



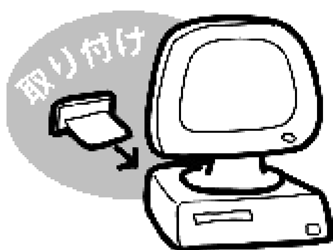

以上で取り付け前の確認は終了です。30 ページ【取り付ける】へお進みください。

- Memo -

# 取り付ける

本製品をパソコンに取り付けます。

取り付ける




3

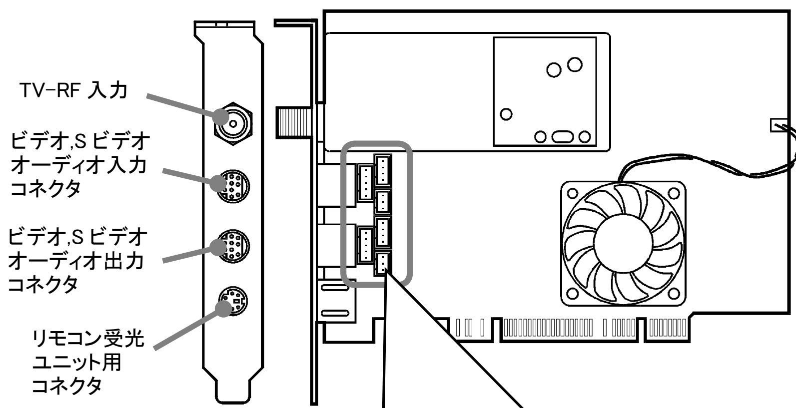
# 取り付ける

本製品、同梱品等をパソコンに取り付ける方法を説明します。

## 各部の名称・機能を確認する

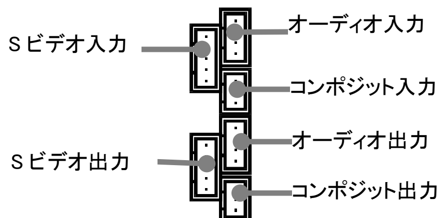
本製品をパソコンに取り付ける前に、各部の名称をご確認ください。

**側面**　　　　**上面**



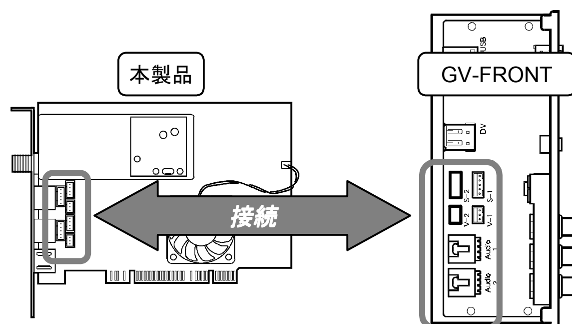

*弊社製フロントアクセスユニット「GV-FRONT」*
*との接続用コネクタ部*

※内部接続用ケーブルは、GV-FRONT に添付しております。必要な接続用ケーブルが不足している場合には、別途ご準備ください。

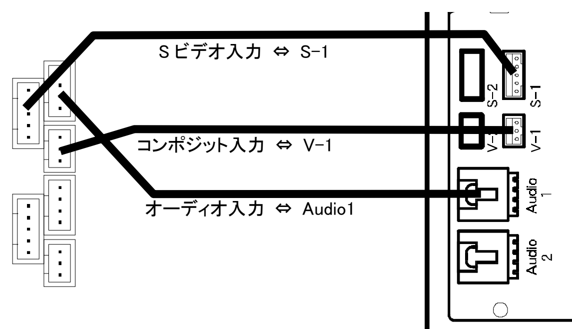



※GV-FRONT との接続方法は次ページ参照

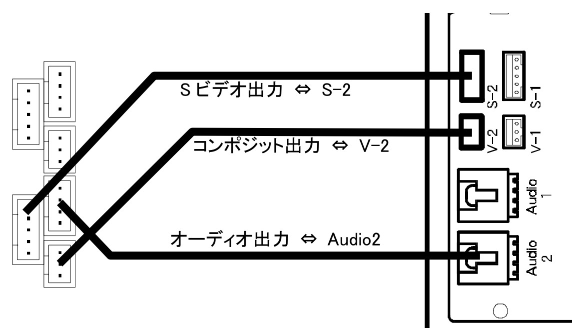
## 「GV-FRONT」との接続




### 本製品の入力部との接続




### 本製品の出力部との接続



# 本製品を取り付ける




本製品の取り付け、取り外しは、必ずパソコン本体および周辺機器の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で行ってください。

**1** パソコンの周辺機器および本体の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

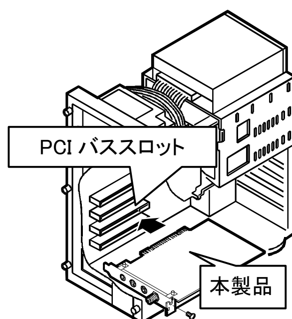
**2** パソコンのカバーを取り外します。

取り外し方法は、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

**3** 空いている PCI バススロットのスロットカバーを取り外します。

**4** PCI バススロットに本製品を差し込みます。

- 本製品が PCI バススロットに確実に差し込まれたことを確認します。
- ご使用のパソコンによっては、本製品の部品面を上に向けて差し込む場合や本製品を垂直に差し込む場合があります。詳しくはパソコン本体の取扱説明書をご覧ください。




**5** スロットカバー用のネジを取り付けます。

本製品が PCI バススロットに確実に固定されるように取り付けます。

**6** 取り外したパソコンカバーと、すべての周辺機器のケーブルを元に戻します。

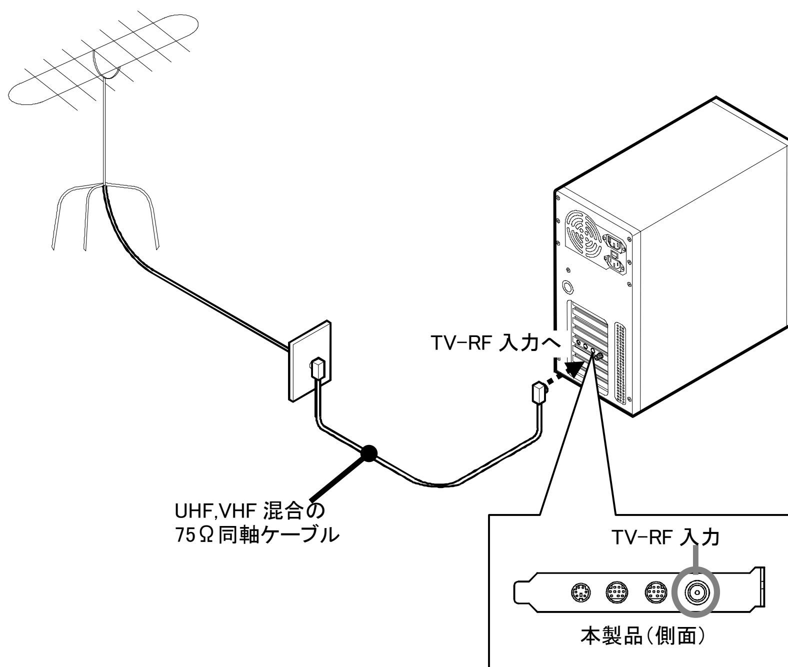
以上で本製品の取り付けは終了です。

# テレビを見る場合の接続（アンテナとの接続）

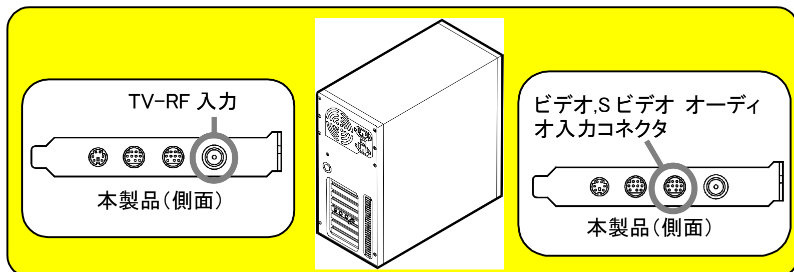
テレビを見る場合は…
本製品の「TV-RF 入力」に UHF、VHF 混合の 75Ω同軸ケーブルを接続します。

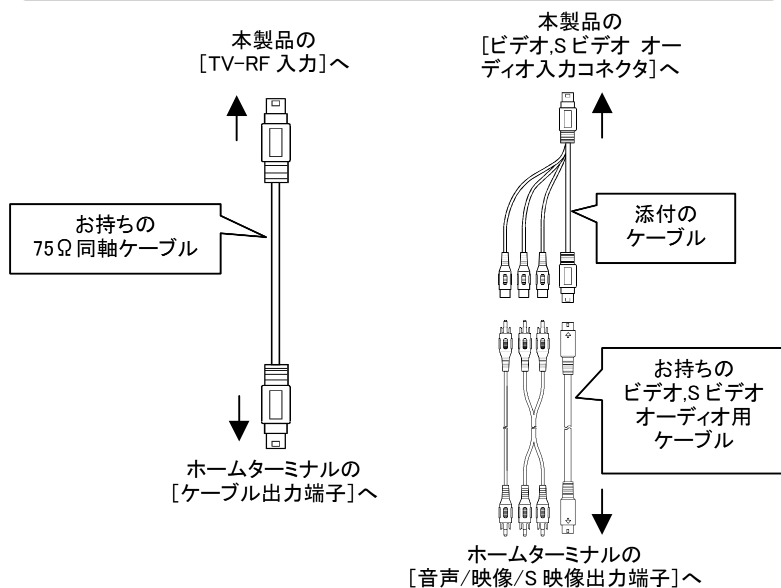


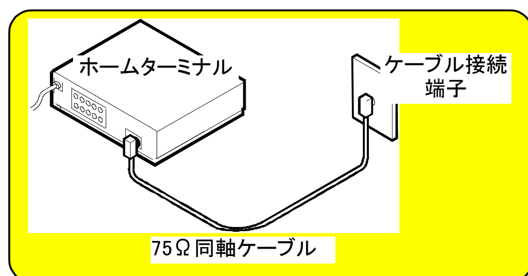

・室内アンテナや共同アンテナでは電波がきれいに受信できない場合があります。必ずアンテナに接続された同軸ケーブルを接続してください。
・テレビアンテナとの接続は、パソコンの電源を切った状態で行ってください。



## 参考：ケーブルテレビ(ホームターミナル)をご利用の場合



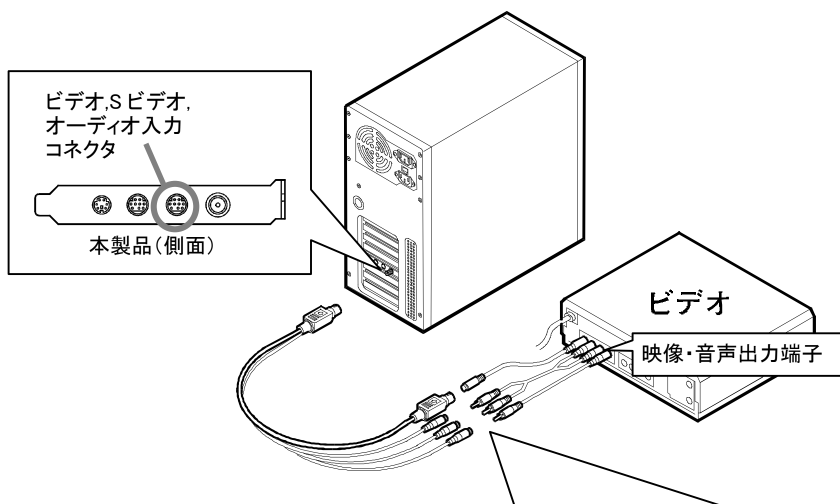
# ビデオの映像を見る場合の接続

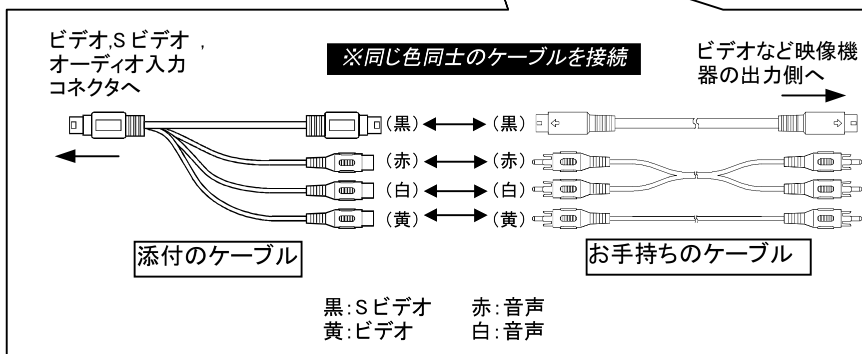
## （ビデオの「映像・音声出力」との接続）

ビデオからの映像を見る（取り込む）場合は…
本製品の「ビデオ,Sビデオ,オーディオ入力」コネクタに、添付の「AVケーブル」を取り付け、ビデオなどの映像出力機器の「映像出力端子」とお手持ちのビデオまたはSビデオケーブル、オーディオケーブルで接続します。




AVケーブルとの接続は、パソコンの電源を切った状態で行ってください。



# パソコンの映像をビデオに録画する場合の接続

## （ビデオの「映像・音声入力」との接続）

パソコンの映像（データ）をビデオに録画する場合は…

本製品の「ビデオ,S ビデオ,オーディオ出力」コネクタに、添付の「AV ケーブル」を取り付け、ビデオなどの映像入力機器の「映像入力端子」とお手持ちのビデオまたは S ビデオケーブル、オーディオケーブルで接続します。




AV ケーブルとの接続は、パソコンの電源を切った状態で行ってください。

ビデオ,S ビデオ,
オーディオ出力
コネクタ

本製品（側面）

ビデオ

映像・音声入力端子

ビデオ, S ビデオ,
オーディオ出力
コネクタへ

※同じ色同士のケーブルを接続

ビデオなど映像機
器の入力側へ

（黒）←→（黒）
（赤）←→（赤）
（白）←→（白）
（黄）←→（黄）

添付のケーブル

お手持ちのケーブル

黒：S ビデオ　赤：音声
黄：ビデオ　白：音声

# パソコンに取り込んだ映像をテレビで見る場合の接続

## （テレビの「映像・音声入力」との接続）

パソコンに取り込んだ映像（データ）をテレビで見る場合は…
本製品の「ビデオ,Sビデオ,オーディオ入力」コネクタに、添付の「AVケーブル」を取り付け、テレビの「映像入力端子」とお手持ちのビデオまたはSビデオケーブル、オーディオケーブルで接続します。




AVケーブルとの接続は、パソコンの電源を切った状態で行ってください。

ビデオ,Sビデオ
オーディオ出力
コネクタ

本製品（側面）

テレビ

映像・音声入力端子

ビデオ,Sビデオ
オーディオ出力
コネクタへ

※同じ色同士のケーブルを接続

テレビの入力側

（黒）⟷（黒）
（赤）⟷（赤）
（白）⟷（白）
（黄）⟷（黄）

添付のケーブル

お手持ちのケーブル

黒：Sビデオ　赤：音声
黄：ビデオ　白：音声

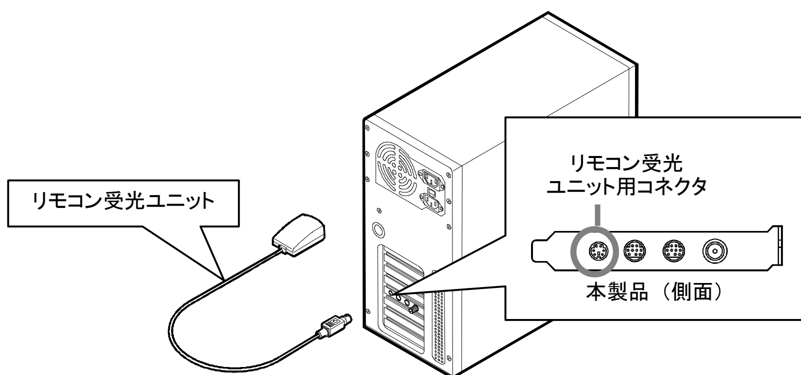
# リモコン操作する場合の接続

## （リモコン受光部ユニットの接続）

パソコンの映像をリモコン操作する場合は…
本製品の「リモコン受光ユニット用コネクタ」に、添付の「リモコン受光ユニット」を接続します。
リモコン受光ユニットは、必ず本製品に添付のものをご使用ください。



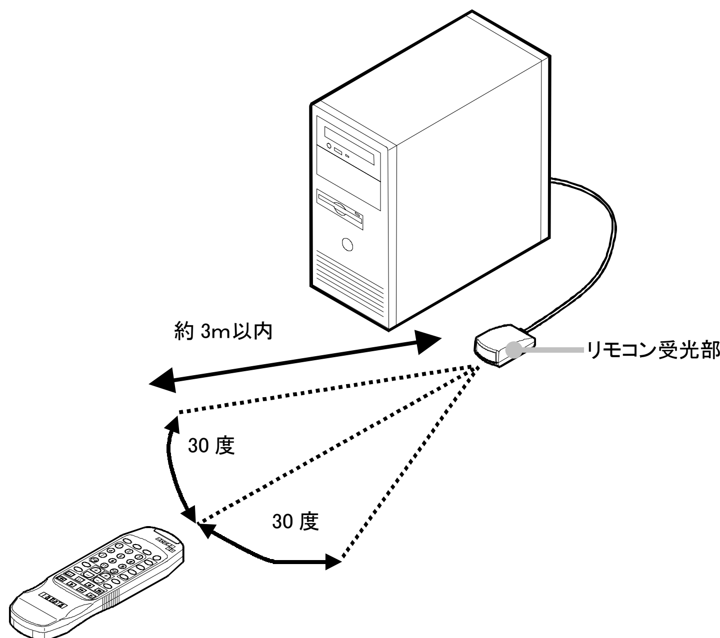

- 「リモコン受光ユニット」との接続は、パソコン本体の電源を切った状態で行ってください。
- 「リモコン受光ユニット」のコネクタは、「リモコン受光ユニット用コネクタ」に奥まで差し込んでください。奥まで差し込んでいないと、ショート等のトラブルの原因になります。
- 「リモコン受光ユニット用コネクタ」には、「リモコン受光ユニット」以外は接続しないでください。



## リモコンの操作範囲について

リモコンで操作できる範囲は、図の通りです。

- リモコン受光部から約 3 メートル
- リモコン受光部を中心に左右約 30 度







・赤外線リモコンで操作できる範囲が極端に狭くなってきたら、乾電池を2個とも新しいものに交換してください。
・直射日光や蛍光灯の強い光が直接「リモコン受光ユニット」に当たると、リモコンが操作できない場合があります。その際は、「リモコン受光ユニット」の位置を変えるか、蛍光灯を離してください。
・リモコンを使用するには、mAgic マネージャが常駐している必要があります。
・添付のマジックテープは消耗品です。



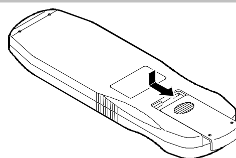

**添付のマジックテープを使い、位置を固定する事も可能です。**
リモコン受光部を妨げない、水平な場所に設置してご利用ください。

# 電池を入れる

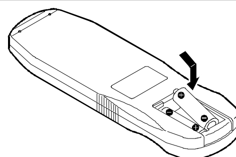



同梱の単 4 形乾電池は赤外線リモコンの動作確認用です。できるだけ早く新しい乾電池とお取り替えください。

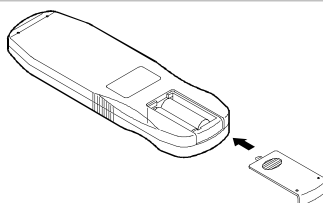
1 リモコン裏面の電池カバーに親指を添えて引き下げ、カバーを外します。



2 同梱の単4形乾電池2本を、「＋」「－」を間違えないように入れます。



3 乾電池を入れたら、電池カバーを元に戻します。






赤外線リモコンの操作方法は、活用編の【リモコンの操作方法】、または同梱のシート【リモコンでかんたん操作！】をご覧ください。

# インストールする

本製品の取り付けや各ケーブルの接続後、ドライバソフトをインストールします。以下の順に設定してください。

1.ドライバのインストール

2.インストール終了後の確認




4

# ドライバをインストールする

本製品の取り付けが完了したら、ドライバをインストールします。
お使いの OS に合わせて、必要な箇所をお読みください。

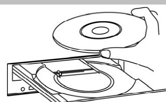
Windows XP の場合　→以下参照
Windows 2000 の場合　→45 ページ参照
Windows Me の場合　→49 ページ参照
Windows 98 の場合　→52 ページ参照

## Windows XP の場合

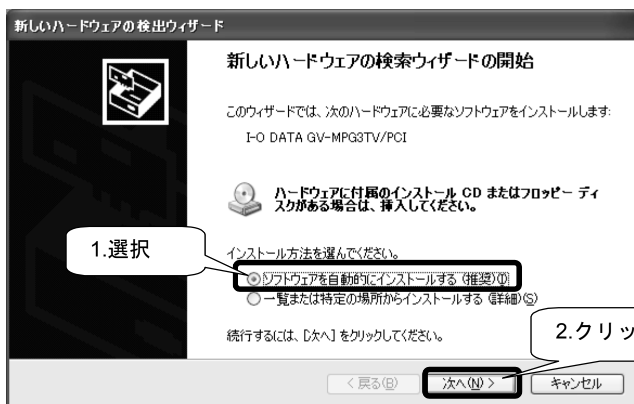
1 Windows XP を起動します。

コンピュータ管理者権限でログインしてください。

2 同梱の「GV-MPG3TV/PCI サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットします。


「サポートソフト」CD-ROM

3 [ソフトウェアを自動的にインストールする]を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。





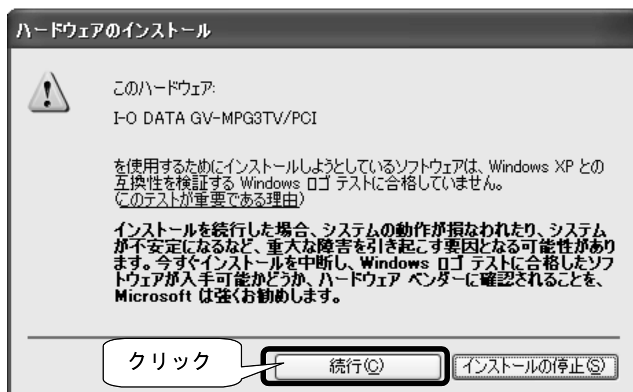

本製品のインストールが正常に終了すると、次回から③の手順の画面は表示されません。
本製品をパソコンに装着しており、かつインストールが終了していない状態で手順③の画面が表示されない場合は、本製品が PCI バススロットに正しく取り付けられていない可能性があります。確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。

（活用編の【困った時には】もご覧ください。）

## ❹ ファイルが検出され、コピーされます。しばらくお待ちください。

## ❺ 以下の画面が表示されたら、[続行]ボタンをクリックします。

※画面が表示されるまで、しばらく時間がかかる場合があります。







弊社製ソフトウェアが確認された時点で「マイクロソフトが認証するソフトウェアではありません」というメッセージが表示されますが、特に問題ありませんので、そのまま続行してください。
マイクロソフト社は、WHQL という組織でパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しています。このたびお買い上げいただいた製品は現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご利用いただけます。

**6** 以下の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。




**7** 「GV-MPG3TV/PCI サポートソフト」を CD-ROM ドライブから取り出します。

**8** Windows を再起動します。

1. [スタート]をクリックして、表示された画面右下にある[終了オプション]をクリックします。
2. [再起動]をクリックします。

以上でインストール作業は終了です。

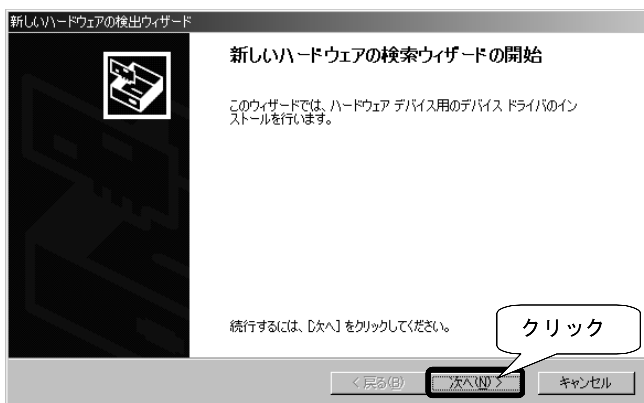
57 ページ【インストール終了後に確認する】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

# Windows 2000 の場合

**1** Windows 2000 を起動します。

Administrator 権限でログオンしてください。

**2** 以下の画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。



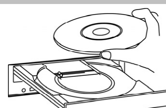




本製品のインストールが正常に終了すると次回から上の画面は表示されません。
本製品をパソコンに装着しており、かつインストールが終了していない状態で上の画面が表示されない場合は、本製品がPCIバススロットに正しく取り付けられていない可能性があります。確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。

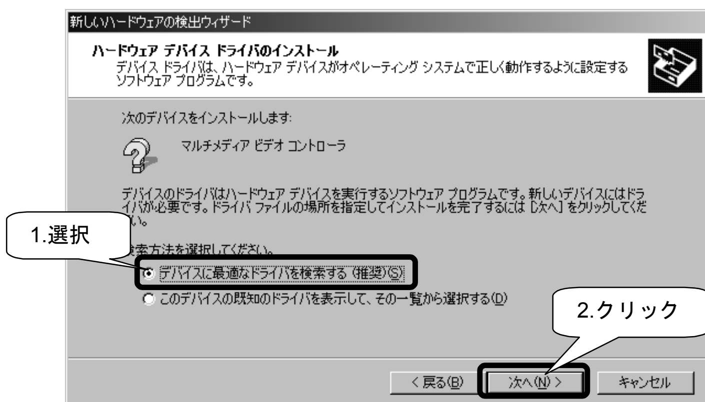
（活用編の【困った時には】もご覧ください。）

**3** 同梱の「GV-MPG3TV/PCI サポートソフト」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。


「サポートソフト」CD-ROM

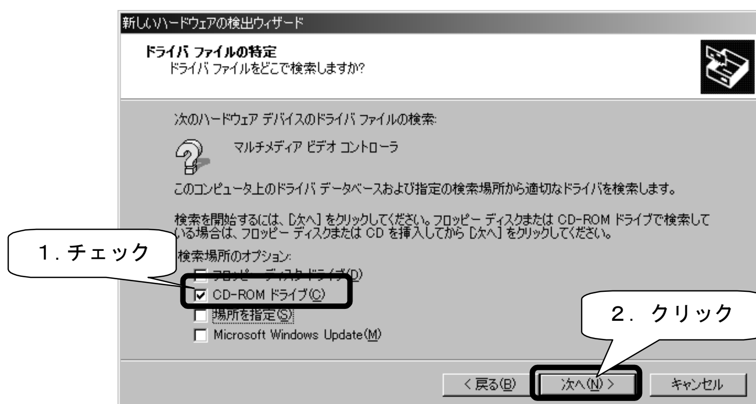
## ドライバをインストールする

**4** [デバイスに最適なドライバを検索する]を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。




**5** [CD-ROM ドライブ]にのみチェックを付けて、[次へ]ボタンをクリックします。

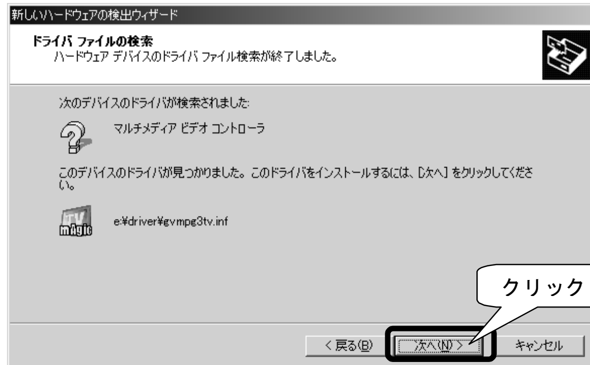
他の項目にチェックが付いている場合は、チェックを外してください。



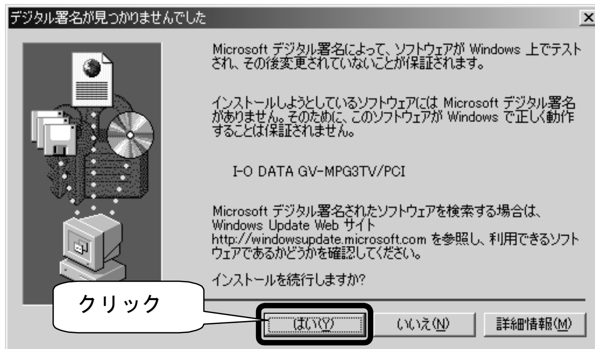
## 6 [次へ]ボタンをクリックします。

ファイルのコピーが始まります。

以下の画面が表示されない場合は、[戻る]ボタンをクリックして、手順⑤の設定に間違いがないかご確認ください。




## 7 [はい]ボタンをクリックします。



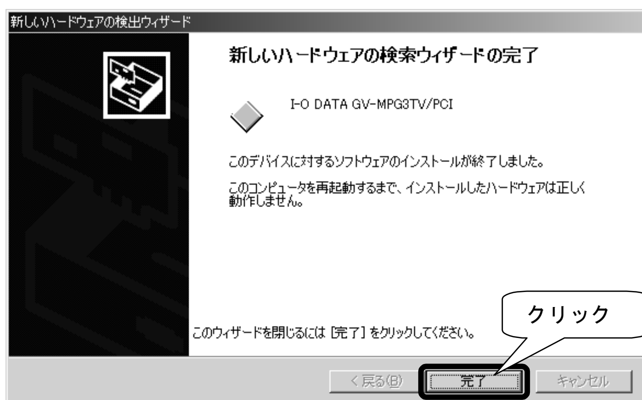




弊社製ソフトウェアが確認された時点で「マイクロソフトが認証するソフトウェアではありません」というメッセージが表示されますが、特に問題ありませんので、そのまま続行してください。
マイクロソフト社は、WHQL という組織でパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しています。このたびお買い上げいただいた製品は現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご利用いただけます。

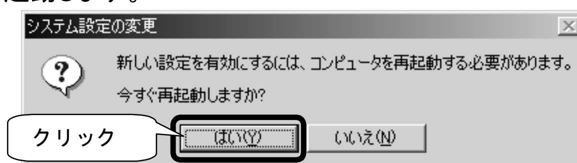
8 [完了]ボタンをクリックします。

しばらく自動的に組み込みの動作が続きます。その表示が消えるまでしばらくお待ちください。




9 「GV-MPG3TV/PCI サポートソフト」を CD-ROM ドライブから取り出します。

10 以下の画面が表示されたら、[はい]ボタンをクリックして、Windows を再起動します。




画面が表示されない場合は、以下の方法で再起動してください。

1. [スタート]→[Windows の終了]を順にクリックします。
2. [再起動]を選択して、[OK]ボタンをクリックします。

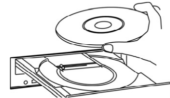
再起動したら、インストール作業は終了です。

57 ページ【インストール終了後に確認する】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

# Windows Me の場合

1 Windows Me を起動します。

2 同梱の「GV-MPG3TV/PCI サポートソフト」をCD-ROM ドライブにセットします。


「サポートソフト」CD-ROM

3 以下の画面が表示されますので、[適切なドライバを自動的に検索する]を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。



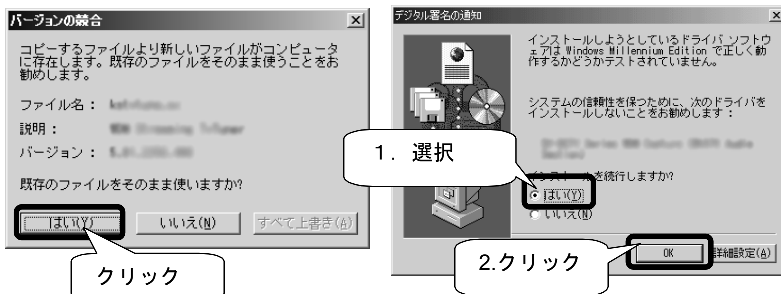




本製品のインストールが正常に終了すると、次回から上の画面は表示されません。
本製品をパソコンに装着しており、かつインストールが終了していない状態で上の画面が表示されない場合は、本製品が PCI バススロットに正しく取り付けられていない可能性があります。確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。

（活用編の【困った時には】もご覧ください。）

❹ 以下の画面が表示されることがあります。[バージョンの競合]画面の場合は[はい]ボタンを、[デジタル署名の通知]画面の場合は[はい]を選択後に[OK]ボタンをクリックして、手順⑦へ進んでください。




画面に表示される内容は、お使いの環境により異なります。

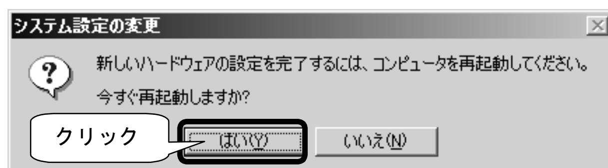
❺ [完了]ボタンをクリックします。

しばらく自動的に組み込みの動作が続きます。
その表示が消えるまでしばらくお待ちください。



❻ 「GV-MPG3TV/PCI サポートソフト」を CD-ROM ドライブから取り出します。

❼ 以下の画面が表示されたら、[はい]ボタンをクリックして、Windows を再起動します。




画面が表示されない場合は、以下の方法で再起動してください。

1. [スタート]→[Windows の終了]を順にクリックします。
2. [再起動]を選択して、[OK]ボタンをクリックします。

再起動後、インストール作業は終了です。

60 ページ【インストール終了後に確認する】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

# Windows 98 の場合




本製品をパソコンに取り付ける前に、25 ページを参照して、「GV-MPG3TV/PCI サポートソフト」内の[Driver]フォルダを Windows 98 のデスクトップ上にコピーしてください。

1. Windows 98 を起動します。

2. 以下の画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。



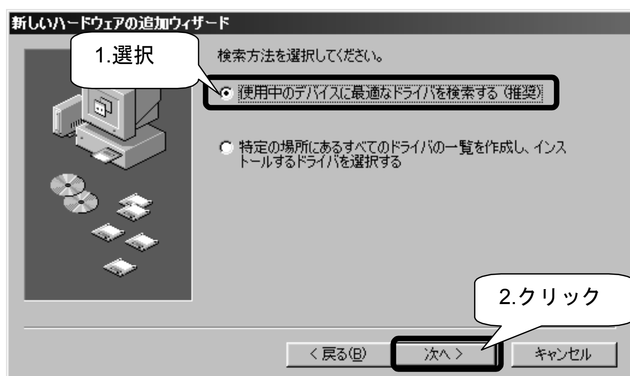




本製品のインストールが正常に終了すると、次回から上の画面は表示されません。
本製品をパソコンに装着しており、かつインストールが終了していない状態で上の画面が表示されない場合は、本製品が PCI バススロットに正しく取り付けられていない可能性があります。確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。

（活用編の【困った時には】もご覧ください。）

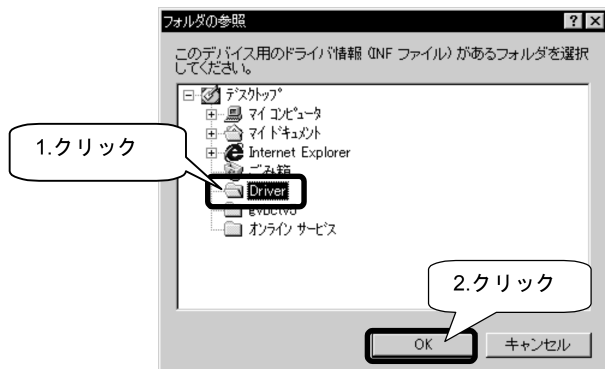
3 [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。



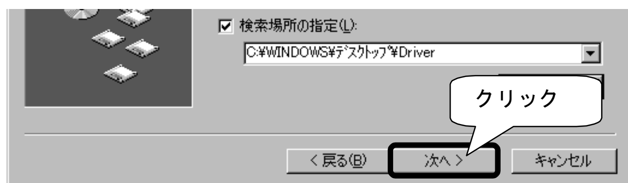

4 [検索場所の指定]にチェックを付けて、[参照]ボタンをクリックします。



❺ Windows 98 のデスクトップ上にコピー済みの[Driver]フォルダをクリックして、[OK]ボタンをクリックします。




❻ [次へ]ボタンをクリックします。




❼ [次へ]ボタンをクリックします。

ファイルのコピーが始まります。以下の画面が表示されない場合は、[戻る]ボタンをクリックして、手順⑤の設定に間違いがないかご確認ください。



## 8 以下の画面が表示される場合があります。

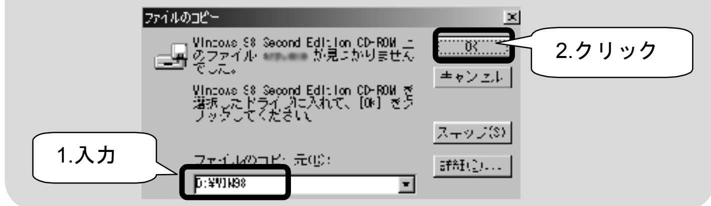
「Windows 98」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットして、[OK]ボタンをクリックします。





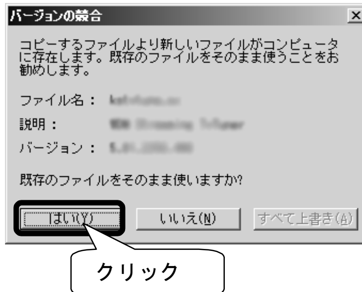


さらに以下の画面が表示される場合は、[ファイルのコピー元]欄に「x:WIN98」（x は CD-ROM ドライブ名）と入力して、[OK]ボタンをクリックします。




## 9 以下の画面が表示されることがあります。

[はい]ボタンを選択後に[OK]ボタンをクリックして、手順⑩へ進んでください。




画面に表示される内容は、お使いの環境により異なります。

**⑩ [完了]ボタンをクリックします。**

しばらく自動的に組み込みの動作が続きます。その表示が消えるまでしばらくお待ちください。




**⑪ 「今すぐ再起動しますか？」という画面が表示されたら、[はい]ボタンをクリックして、Windows を再起動します。**

画面が表示されない場合は、以下の方法で再起動してください。

1.[スタート]→[Windows の終了]を順にクリックします。

2.[再起動する]をクリックして、[OK]ボタンをクリックします。

**⑫ インストール前にコピーした[Driver]フォルダを削除します。**

[Driver]フォルダを、デスクトップ上の[ごみ箱]アイコンへドラッグ＆ドロップします。

以上でインストール作業は終了です。

60 ページ【インストール終了後に確認する】へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

# インストール終了後に確認する

ここでは、ドライバが正しくインストールされ、本製品がパソコンに正常に認識されているかどうかを確認します。お使いの OS に合わせて、必要な個所をお読みください。

Windows XP/2000 の場合　→以下参照
Windows Me/98 の場合　→60 ページ参照

## Windows XP/2000 の場合

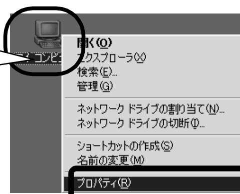



本書の画面例は Windows 2000 ですが、注意書きのない限り、Windows XP も操作は同じです。

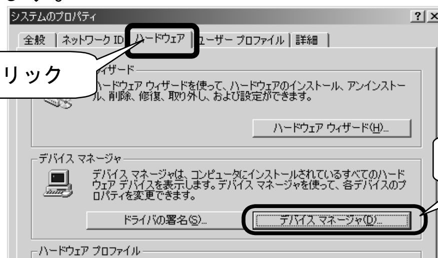
**1** [マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

Windows XP の場合は、以下の手順で[プロパティ]を開きます。

1. [スタート]をクリックし、表示された画面内の[マイコンピュータ]を右クリックします。
2. 表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。



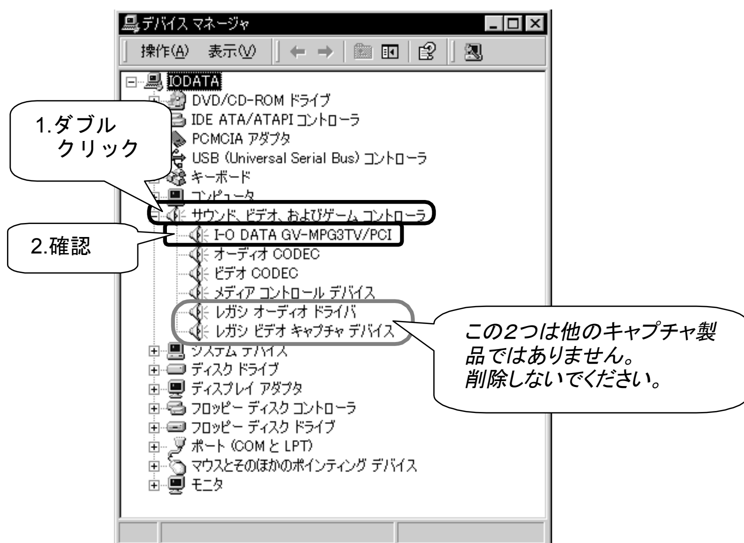

**2** [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



## インストール終了後に確認する

**3** [サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]をダブルクリックして、以下が表示されることを確認します。

[ I-O DATA GV-MPG3TV/PCI ]







[ I-O DATA GV-MPG3TV/PCI ]の頭に「！」マークが表示されているなど、正常に表示されていない場合は、以下の作業を行ってください。

・ 他のビデオキャプチャ製品(他社製品を含む)があれば、取り外して(オンボードの場合は[無効]に設定して)ください。

・ 別冊【活用編】の【困ったときには】をご覧になり、割り込み(IRQ)の変更を行ってください。

**4** 画面右上の ☒ボタンをクリックして画面を閉じます。

手順②の画面に戻りますので、[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。

5 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を順にクリックして開き、[サウンドとマルチメディア]をダブルクリックします。

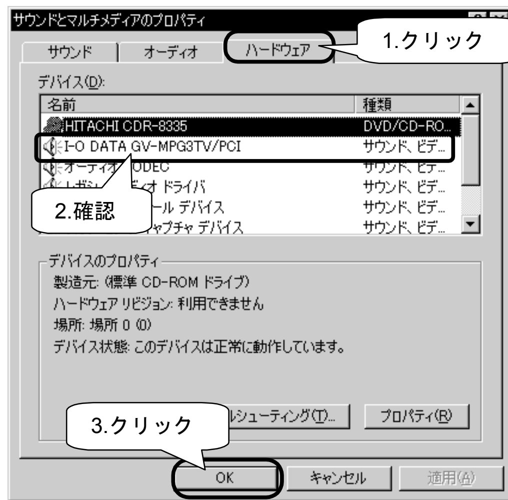
Windows XP の場合は、以下の手順を行います。

[スタート]→[コントロールパネル]→[サウンド、音声、およびオーディオデバイス]→[サウンドとオーディオデバイス]を順にクリックします。

6 [ハードウェア]タブをクリックして、以下が表示されることを確認します。

[I-O DATA GV-MPG3TV/PCI]も表示を確認後、

[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。



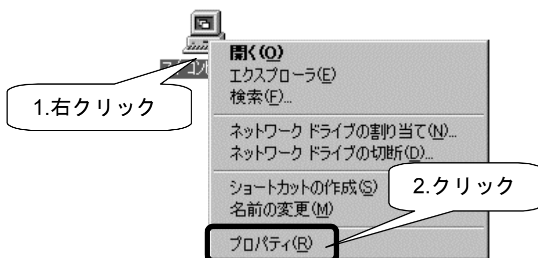

正常に表示されていることが確認されたら、63 ページ【アプリケーションをインストールする】へ進み、アプリケーションのインストールを行ってください。

# Windows Me/98の場合

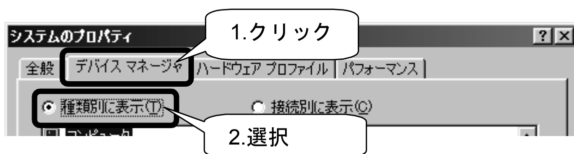



本書の画面例はWindows Meですが、注意書きのない限り、Windows 98も操作は同じです。

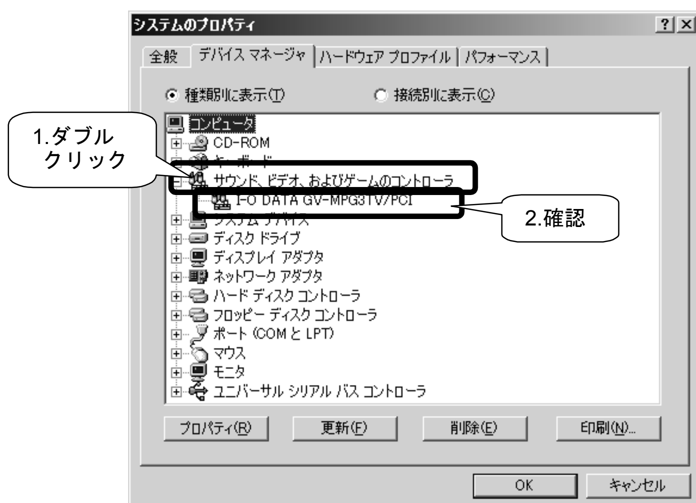
1. [マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。




2. [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[種類別に表示]を選択します。



3 [サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ]をダブルクリックして、[I-O DATA GV-MPG3TV/PCI]が表示されることを確認します。







[ I-O DATA GV-MPG3TV/PCI ]の頭に「！」マークが表示されているなど、正常に表示されていない場合は、以下の作業を行ってください。

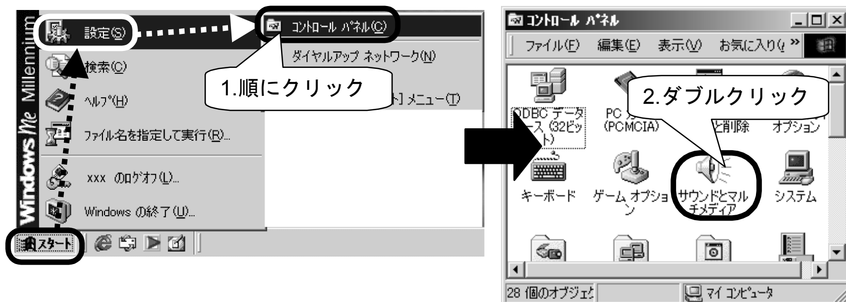
- 他のビデオキャプチャ製品（他社製品を含む）があれば、取り外して（オンボードの場合は[無効]に設定して）ください。
- 別冊【活用編】の【困ったときには】をご覧になり、割り込み（IRQ）の変更を行ってください。

4 [OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。

## インストール終了後に確認する

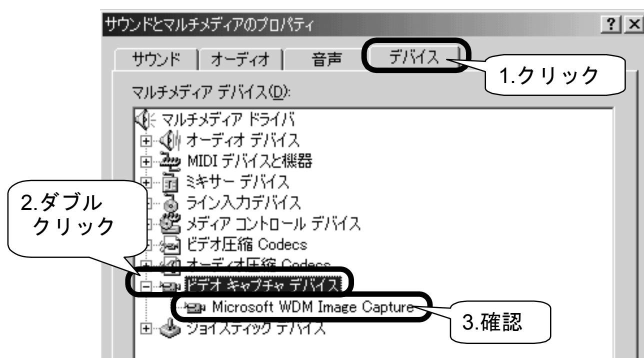
**5** [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を順にクリックして、[サウンドとマルチメディア]※アイコンをダブルクリックします。

※Windows 98 の場合は、[マルチメディア]アイコン




**6** [デバイス]タブをクリックします。

[ビデオキャプチャデバイス]をダブルクリックして、[Microsoft WDM Image Capture]のみが表示されていることを確認します。




**7** [OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。

正常に表示されていることが確認されたら、次ページ【アプリケーションをインストールする】へ進み、アプリケーションをインストールしてください。

# アプリケーションをインストールする

次に、必要なアプリケーションをインストールします。
65 ページ以降のインストールを実行すると、以下のアプリケーションがすべてインストールされます。

| | |
|---|---|
| mAgicTV<br>mAgicTV | テレビや接続した映像機器の映像を見たり、録画(動画キャプチャ)したりするアプリケーションです。 |
| mAgic マネージャ<br>mAgic マネージャ | 予約録画の設定、ADAMS-EPG+(Plus)の受信を行なうための常駐型アプリケーションです。<br>※インストールしてもこのアイコンはデスクトップ上には表示されません。 |
| mAgic ガイド<br>mAgicガイド | ダウンロードした番組データを見るためのアプリケーションです。 |
| mAgic Player<br>mAgicPlayer | 録画した番組などをテレビやビデオなどに出力するためのアプリケーションです。 |
| テレビ番組表(iEPG)<br>ONTV JAPAN<br>テレビ番組表(iEPG) | iEPG※1 に対応した ON TV JAPAN のホームページを起動します。 |
| mAgicTV 環境設定<br>mAgicTV 環境設定 | プリセットチャンネルの登録、録画の画質、タイムシフトバッファ容量の設定などを行います。<br>※インストールしてもこのアイコンはデスクトップ上には表示されません。 |

※1 iEPG はインターネットでのテレビ番組録画予約方式の名称です。

# アプリケーションをインストールする




●*「reserMail」を使用する場合は…*
「サポートソフト」CD-ROM内の「reserMail取扱説明書」(「reserMai」フォルダ内のreserMail .pdfファイル)をご覧ください。(以下の【参考】も参照してください。)
また、「reserMail」はサービス品につき弊社ではサポートいたしかねます。おわかりにならない点などお問い合わせにつきましては、ADCテクノロジー社までご連絡ください。(連絡先につきましては9ページ参照を参照してください。)

●*「日本語版 Ulead MediaStudio Pro 6.0 Power up kit ＋ Go!DVD」、*
*「日本語版 Ulead PhotoImapct 6 SE」、*
*「日本語版 Ulead Cool3D SE VERSION 3.0」を使用する場合は…*
使用方法については、各ヘルプをご覧ください。
また、これらの製品はサービス品につき弊社ではサポートいたしかねます。おわかりにならない点など、お問い合わせにつきましてはユーリードシステムズ社までご連絡ください。(連絡先につきましては11ページを参照してください。)

●*「DVD-MovieAlbumSE for GV-MPG3TV/PCI」を使用する場合…*
サポートソフトCD-ROM内の「Dvd-ma」フォルダ内の［Setup］をダブルクリックしインストールしてください。
「DVD-MovieAlbum SE for GV-MPG3TV/PCI」の使用方法その他詳細につきましては、サポートソフトCD-ROM内の「DVD-MovieAlbum」(「Dvd-ma」フォルダ内のmanual.pdfファイル)をご覧ください。
以下の「参考」もお読みください。




各製品の取扱説明書はPDFファイルです。
PDFファイルを見るには、Acrobat Reader Version 4.0以上が必要です。
Acrobat Readerをパソコンにインストールしていない場合は、、「サポートソフト」CD-ROM内の「Acrobat」フォルダ内の［Ar500jpn.exe］をダブルクリックし、Acrobat Readerをインストールしてください。(添付のAcrobat Readerのバージョンは5.0です。)

# インストール方法




事前に、ドライバのインストールを完了し、ドライバが正常にインストールされていることを確認してください。（57 ページ【インストール終了後に確認する】参照）
テレビアンテナが接続されていることも確認してください。



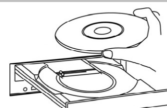

本書の画面例は Windows Me ですが、注意書きのない限り、Windows XP、Windows 2000、Windows 98 も操作は同じです。

**1** 本製品がパソコンに装着されていることを確認し、Windows を起動します。

※お使いの OS が Windows XP の場合は、コンピュータ管理者権限でログオンしてください。

※お使いの OS が Windows 2000 の場合は、Administrator 権限でログオンしてください。

**2** 同梱の「GV-MPG3TV/PCI サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットします。

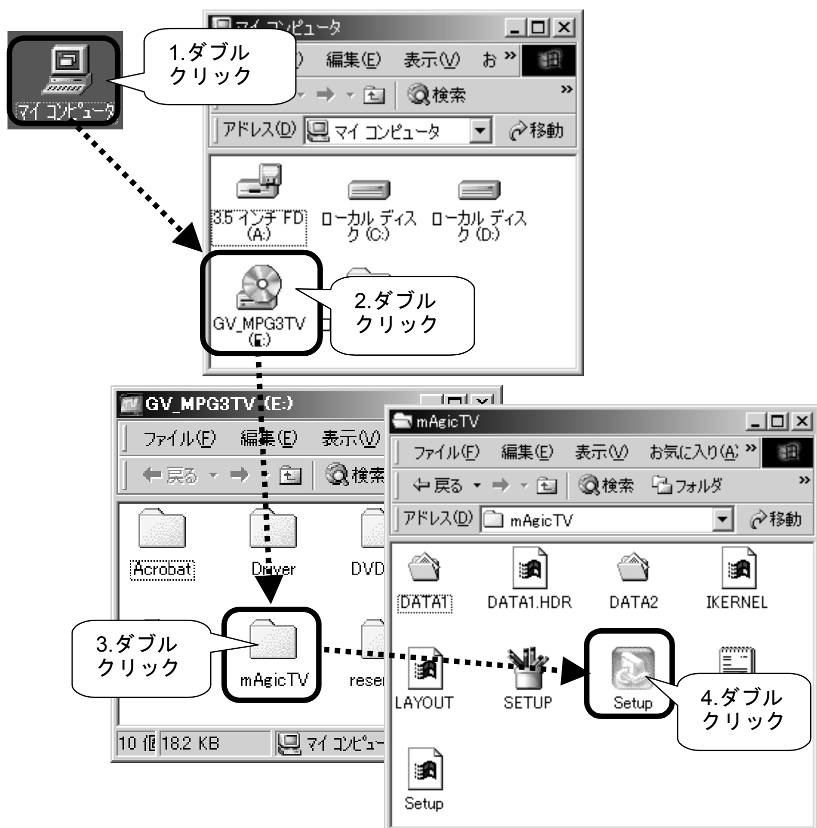

「サポートソフト」CD-ROM

**3** [マイコンピュータ]→CD-ROMドライブ([GV_MPG3TV]アイコン)→[mAgicTV]フォルダ→[Setup](または[Setup.exe])アイコン Setup を順にダブルクリックします。

Windows XP の場合は以下の手順を行います。

1. [スタート]→[マイコンピュータ]を順にクリックします。
2. [リムーバブル記憶域があるデバイス]欄で[GV-MPG3TV]アイコンをダブルクリックします。 GV_MPG3TV (D:)
   後は、以下の「3.ダブルクリック」の操作以降を行ってください。

※お使いの環境によってはCD-ROMを挿入した後(2の手順後)にCD-ROM内の画面が開く場合があります。
その際は以下の「3.ダブルクリック」の操作から行ってください。



4 しばらくすると以下の画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。




5 [次へ]ボタンをクリックします。

[インストール先のフォルダ]を変更したい場合は、[参照]ボタンをクリックして指定します。



**6** [次へ]ボタンをクリックします。

ファイルのコピーが始まります。しばらくお待ちください。




**7** 以下の画面が表示されたら、ファイルのコピーは終了です。[はい、……]が選択されていることを確認して、[完了]ボタンをクリックします。

パソコンが再起動されます。
[いいえ、……]を選択した場合は、パソコンの再起動後に mAgicTV を使うことができます。



再起動後は、[mAgicTV 環境設定～はじめに]画面が自動的に表示されます。

次ページ以降を参照して、環境設定を行ってください。



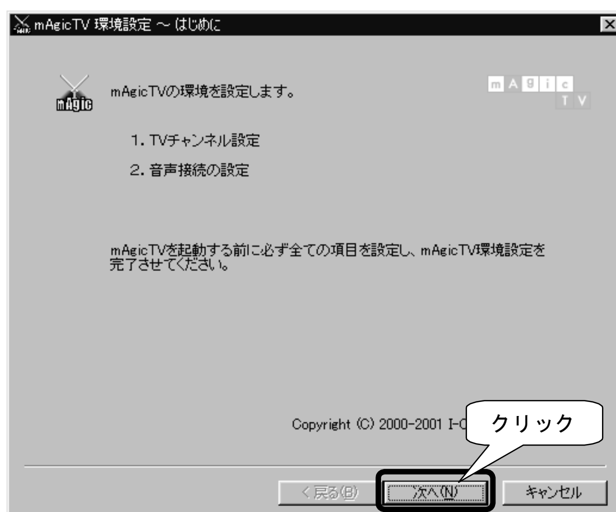

再起動前に、本製品がパソコンに接続されて、ドライバが正常にインストールされていることを確認してください。テレビアンテナが接続されていることも確認してください。

# インストール後の環境設定

アプリケーションをインストールすると、Windows の再起動後、以下の画面が自動的に表示されます。

ここで、テレビ受信やキャプチャを行うにあたっての基本設定を行います。

## 1 [次へ]ボタンをクリックします。



**2** [地域選択]欄でお住まいの地域を指定します。
しばらくすると、[チャンネル設定]欄にお住まいの地域の情報が表示されます。
[次へ]ボタンをクリックします。



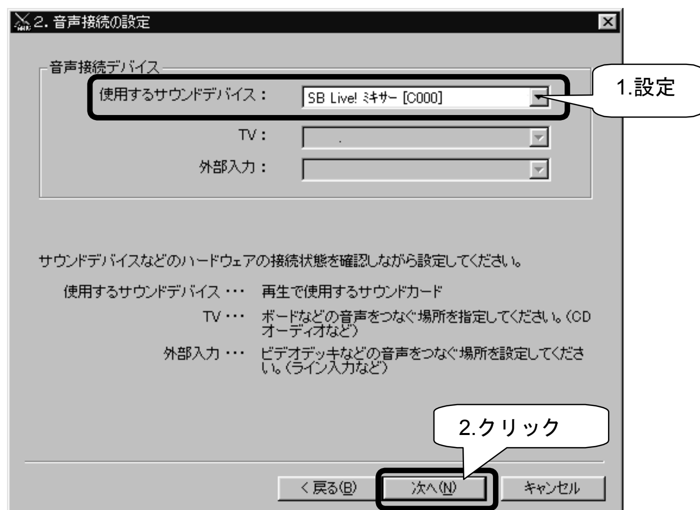




[チャンネル設定]欄に何も表示されない、チャンネルが合わないなどの場合は、活用編の【困ったときには】を参照してください。

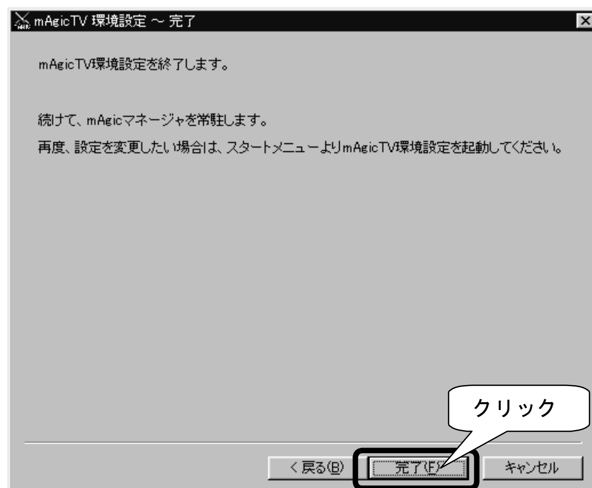
お住まいの地域や受信形態(共同アンテナ等)によっては、あらかじめ設定されているチャンネルと異なる場合があります。新聞やテレビガイド誌、すでにご覧になっているテレビやビデオの設定をご確認ください。

## 3 音声接続の設定を行い、[次へ]ボタンをクリックします。




- 使用するサウンドデバイス
  サウンドカードで音声を再生する場合のサウンドボードを指定します。

4 [完了]ボタンをクリックします。



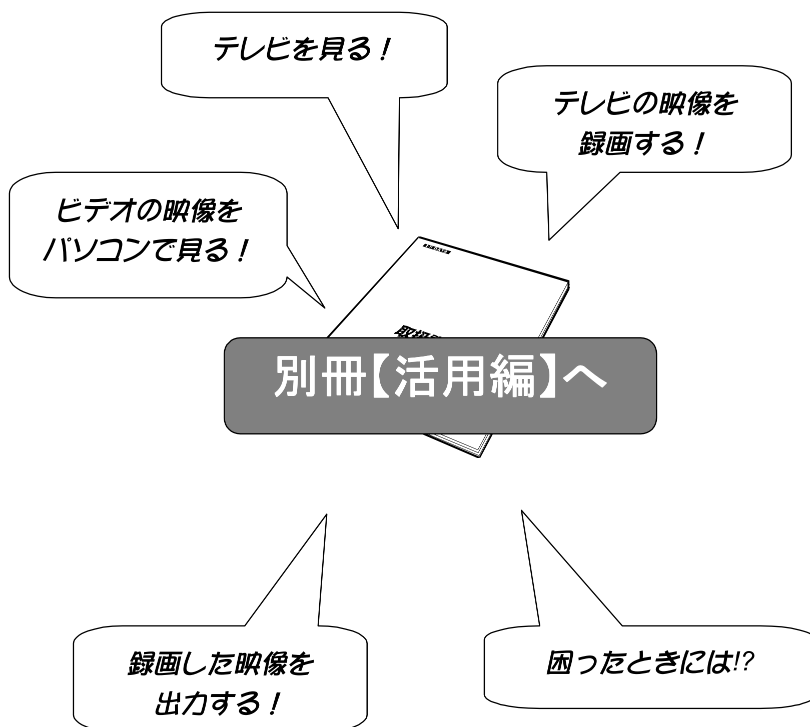

以上で環境設定は終了です。活用編の【100%使いこなす】で改めて設定し直すこともできます。

活用編を参照して、実際に本製品を使ってみましょう。




同梱のシート【リモコンでかんたん操作！】をお読みになると、リモコンを使って簡単に本製品が楽しめます。今すぐ使ってみたい方は、ぜひご覧ください。

*この後は….別冊【活用編】へ*


テレビを見る！
テレビの映像を録画する！
ビデオの映像をパソコンで見る！
別冊【活用編】へ
録画した映像を出力する！
困ったときには!?

GV-MPG3TV/PCI　取扱説明書
2001.Dec.10　104523-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地